

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【公開番号】特開2006-255234(P2006-255234A)

【公開日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2006-038

【出願番号】特願2005-78631(P2005-78631)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月10日(2008.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機前方に開放された筐体と、遊技に関する各種制御を実施する制御基板を有してなる制御基板装置と、前記筐体の背面部に固定され前記制御基板装置を搭載する台座装置とを備え、

前記台座装置に連結された状態で前記制御基板装置が前記筐体の背面部側から手前側へ移動可能となる構成を有する遊技機において、

前記制御基板装置の前方に、前記筐体内の少なくとも一部領域を前後に分ける分割部材を設け、

前記分割部材に、前記制御基板装置の手前側への移動を許容する一方前記台座装置の少なくとも一部を通過させ難くするようにして開口部を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技機前方に開放された筐体と、遊技に関する各種制御を実施する制御基板を有してなる制御基板装置と、前記筐体の背面部に固定され前記制御基板装置を搭載する台座装置とを備え、

前記台座装置に連結された状態で前記制御基板装置が前記筐体の背面部側から手前側へ移動可能となる構成を有する遊技機において、

前記制御基板装置の前方に、前記筐体内の少なくとも一部領域を前後に分ける分割部材を設け、該分割部材に前記制御基板装置の手前側への移動を許容する開口部を形成する一方、

前記台座装置に、前記筐体の背面部から取り外して前記分割部材の開口部を通過させようとした際に該開口部の周囲部分に干渉する干渉部を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

遊技機前方に開放された筐体と、遊技に関する各種制御を実施する制御基板を有してなる制御基板装置とを備え、

前記制御基板装置を、前記制御基板が遊技機正面を向くようにして前記筐体の背面部に固定した遊技機において、

前記制御基板装置の前方に、該筐体内の少なくとも一部領域を前後に分ける分割部材を設け、

前記分割部材に、前記筐体の正面から前記制御基板を視認可能とし、且つ前記制御基板装置の通過をさせ難くするようにして開口部を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

外周に絵柄が付され回転可能に構成される円環状の回転体を有する絵柄表示装置を表示装置搭載フレームに搭載してなる表示ユニットを備えとともに、該表示ユニットを前記筐体内に配設し、

前記表示装置搭載フレームを前記分割部材として用い、該表示装置搭載フレームに前記開口部を設けたことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記表示装置搭載フレームに、前記絵柄表示装置を搭載するための絵柄表示装置搭載領域を形成し、

前記絵柄表示装置搭載領域の上下いずれかに前記開口部を設けたことを特徴とする請求項 4 に記載の遊技機。